

社会資本総合整備計画 中間評価書

計画の名称	忠岡町公共下水道整備計画（重点計画）（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	忠岡町												
計画の目標	浸水対策の促進及び老朽化施設の計画的な長寿命化を推進することで、効率的、経済的に安全・安心な生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	589	A	579	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	1.69	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H30当初	中間目標値 R2末	最終目標値 R4末
1	忠岡雨水ポンプ場における機械・電気設備の改築・更新実施率を24%（H30）から100%（R4）に増加させる。 忠岡雨水ポンプ場設備改築・更新の実施率 忠岡雨水ポンプ場設備改築・更新の実施率 = 改築・更新済みの設備台数（台） / 改築・更新対象の設備台数（台） 46台	24%	57%	100%
2	忠岡雨水ポンプ場における機械・電気設備の改築・更新実施率を24%（H30）から100%（R4）に増加させる。 忠岡雨水ポンプ場設備改築・更新の実施率 忠岡雨水ポンプ場設備改築・更新の実施率 = 改築・更新済みの設備台数（台） / 改築・更新対象の設備台数（台） 46台	24%	57%	100%
3	浸水リスクの高い地区を抽出し、浸水対策実施率を0%（H30）から100%（R4）に増加させる。 浸水対策実施率 浸水対策実施率 = 浸水対策整備済み面積（ha） / 浸水対策整備対象面積（ha） 2.5ha	0%	62%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
下水道長寿命化計画、下水道ストックマネジメント計画												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	忠岡町	直接	忠岡町	ポンプ場	改築	長寿命化計画(忠岡雨水ポンプ場)	機械・電気設備の改築・更新	忠岡町						155		策定済
		下水道長寿命化計画																	
	A07-002	下水道	一般	忠岡町	直接	忠岡町	ポンプ場	改築	ストックマネジメント計画(忠岡雨水ポンプ場)	計画策定、点検・調査、改築・更新	忠岡町						209		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	忠岡町	直接	忠岡町	管渠(雨水)	新設	第2排水区他 雨水浸水対策事業	調査・設計・浸水対策	忠岡町						115		-
	A07-004	下水道	一般	忠岡町	直接	忠岡町	ポンプ場	改築	耐水化対策事業(忠岡雨水ポンプ場)	調査・診断、設計、耐水化対策	忠岡町						100		-
												小計					579		
												合計					579		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	忠岡町	直接	忠岡町	管渠（ 雨水）	新設	浸水想定区域図作成	内水ハザードマップ作成	忠岡町						10		-
		基幹事業（A07-003）と一体的に実施することにより、浸水被害の軽減と住民の防災意識の向上を図る。																	
											小計						10		
											合計						10		

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
目標への進捗状況や効果の発現状況を確認し、評価の透明性・客観性・公正さを図るためパブリックコメントを実施の上、中間評価を実施	令和2年度
	公表の方法
	忠岡町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>1,2. 令和2年度末忠岡雨水ポンプ場設備改築・更新実施率 = 改築・更新済み設備台数(台) / 改築・更新対象設備台数(46台) = 36 / 46 = 78.3% 長寿命化計画・ストックマネジメント計画対策で位置づけた改築・更新実施率を達成したことで、持続可能で良質な下水道サービスの提供に寄与した。</p> <p>3. 浸水対策実施率 = 浸水対策整備済み面積(ha) / 浸水対策整備対象面積(2.5ha) = 1.63 / 2.5 = 65.2% 雨水管整備により、浸水対策実施率が増加し、地域の防災性の向上に寄与した。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	
特記事項(今後の方針等)	
令和4年度までの方針として、ポンプ場に関して、引き続きストックマネジメント計画に基づく改築・更新を実施し、持続可能で良質な下水道サービスの提供に努めていく。浸水対策実施に関して、地下埋設物管理者等との協議を密に進め、工期の短縮・費用の減少を目指し、引き続き地域の防災性の向上に努めていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	中間 目標値	57%	2カ年工事が実施でき、当初計画よりまとめた発注が可能となり、前倒して実施できたため
	中間 実績値	78%	
2	中間 目標値	57%	2カ年工事が実施でき、当初計画よりまとめた発注が可能となり、前倒して実施できたため
	中間 実績値	78%	
3	中間 目標値	62%	地下埋設物管理者との協議が密に進み移設工事の着手が、当初計画より前倒して実施できたため
	中間 実績値	65%	

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	忠岡町公共下水道整備計画 (重点計画) (防災・安全)		
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象	忠岡町

防災・安全交付金
27341 忠岡町

計画期間:平成30年度~令和4年度(5年間)

一般平面図(雨水)

忠岡町公共下水道計画図(雨水)

基幹事業



A07-001
長寿命化計画(忠岡雨水ポンプ場)
A07-002
ストックマネジメント計画(忠岡雨水ポンプ場)
A07-004
耐水化対策事業(忠岡雨水ポンプ場)

A07-003
第2排水区他 雨水浸水対策事業

